

お知らせ

第 5 回放射線防護セミナー

教育委員会, 放射線防護分科会, 中国・四国部会

福島第一原子力発電所の事故以降, 放射線について多くの人が関心を持つようになり, 医療現場においても患者からの医療被ばくに対する不安や質問を受ける機会が増えています. そのような中, 医療放射線の専門家である診療放射線技師は被ばくの種類や形態, 生体影響等の正確な知識, 放射線防護の原則や方法を正しく理解し, 患者の不安に応えられるコミュニケーション能力を養っていくことが求められています.

放射線防護についての知識を整理しさらに最新の知見を取得する, また患者への対応方法を見つめなおし診療業務の質を向上させる目的で, 放射線防護セミナーを開催します.

日 時: 平成 26 年 6 月 22 日 (日) 10:00~16:00 (受付 9:30~)

会 場: 広島大学 広仁会館 (広島市南区霞 1 丁目 3 番 1 号)

アクセスマップ: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/access/kasumi/>

キャンパスマップ: http://www.hiroshima-u.ac.jp/add_html/access/ja/kasumi.html

定 員: 50 名

参加費: 会員 6,000 円 非会員 12,000 円

申込期間: 平成 26 年 4 月 25 日 (金) ~ 6 月 14 日 (土)

申込方法: web 上の専用申し込みフォームよりお申込みください.

(日本放射線技術学会雑誌 4 月号でご案内)

参考テキスト: 放射線医療技術学叢書 (31) 「図解放射線防護ミニマム基礎知識」

プログラム: 10:00~10:10 開会挨拶 放射線防護分科会長 五十嵐隆元

10:10~10:50 講演①「放射線防護を考えるために必要な基礎知識」

セントメディカル・アソシエイツ LLC / 国立病院機構 名古屋医療センター 広藤 喜章

10:50~11:30 講演②「放射線防護に関する関係法令・団体」

九州大学大学院 藤淵 俊王

11:30~12:10 講演③「放射線の人体影響」

千葉大学医学部附属病院 加藤 英幸

13:00~13:40 講演④「小児被ばくとその対策」

放射線医学総合研究所 島田 義也

13:40~14:20 講演⑤「被ばく相談に活かすリスクコミュニケーションの基礎知識」

浜松医科大学医学部附属病院 竹井 泰孝

14:30~15:50 グループディスカッション「患者からの被ばく相談に対する説明」

小グループにわかれて討議

担当: 放射線防護分科会委員

15:50~16:00 閉会挨拶

広島大学病院 隅田 博臣

問 合 先: 九州大学大学院 医学研究院保健学部門 藤淵 俊王

E-mail fujibuch@hs.med.kyushu-u.ac.jp TEL 092-642-6721

そ の 他: 本セミナーは 日本救急撮影技師認定機構 認定ポイント対象セミナー です. 本セミナーの受講により, 2ポイント の認定ポイントが付与されます. また, 日本血管撮影・インターベシヨ専門診療放射線技師認定機構 認定単位対象セミナー にも認定となりました. 本セミナーの受講により, 3単位 が付与されます.

セミナー内容等の変更・詳細につきましては, 日本放射線技術学会, 放射線防護分科会, 中国・四国部会各ホームページをご参照ください.

後 援: 広島血管 Imaging 技術研究会